

第8回セキュリティ・ミニキャンプ in 山梨 2023



一般講座

情報セキュリティ啓発セミナー

日時

9月22日(金) 13:00~17:20
(受付開始 12:30)

場所

山梨大学 甲府キャンパス
情報メディア館5F多目的ホール

オンラインでの
参加も可能

締切

9月19日(火) 17:00まで

定員150名
参加費無料

どなたでも参加できます
(社会人、学生、教職員、
保護者等)

-サイバーセキュリティリスクの拡大と対策及び 情報セキュリティ人材の育成- 講演内容

1. トレンドマイクロ(株)

先手を打つサイバーセキュリティ！鍵となるのは分散から統合

2. Armis

セキュリティの盲点を特定し、すべてを守る！ArmisのCAASMソリューションご紹介

3. 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)

サイバーセキュリティお助け隊サービス制度について

4. コラボセッション>> エムオーテックス(株) & 米国Deep Instinct

サイバー脅威の進化とAIを活用したサイバーセキュリティ

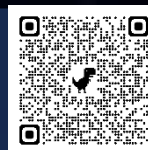
5. 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会

セキュリティ・キャンプ事業紹介

参加申込方法

(詳しくは裏面に)

QRコードから応募フォームを開き必要事項ご入力をお願いします。




主催：一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会/
特定非営利活動法人山梨ICT&コンタクト支援センター/ 国立大学法人山梨大学
後援：経済産業省関東経済産業局/ 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
山梨県/ 山梨県警察本部/ 山梨県教育委員会/ 甲府市/ 甲府商工会議所
山梨県立大学/ 山梨学院大学/ 山梨英和大学/ 専門学校サンテクノカレッジ
山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会/ テレビ山梨/ 山梨放送
山梨日日新聞社/ 日本ネットワークサービス/ エフエム富士
協賛：エムオーテックス(株)/ ㈱大塚商会/ ㈱オービックビジネスコンサルタント/
㈱シー・シー・ダブル/ シスコシステムズ(同)/ SB C&S(株)/ Dynabook(株)/
ダイワボウ情報システム(株)/ ディープインスティクト(株)/ トレンドマイクロ(株)/
日興通信(株)/ 日本事務器(株)/ 日本電気(株)/ ㈱日本HP/ ㈱バッファロー/
ピー・シー・エー(株)/ ㈱フォーラムエイト/ 富士通(株)/ 富士テレコム(株)

お問い合わせ窓口(お申込みは裏面をご覧ください)



山梨 NPO 法人
山梨 ICT&コンタクト支援センター

「セキュリティ・ミニキャンプ in 山梨 2023」担当
山梨県甲府市丸の内 2-8-3
yamanashi_camp@ccw.co.jp
050-5561-2675

申込方法	<p>セキュリティ・ミニキャンプ協議会ホームページ内の地方大会 「セキュリティ・ミニキャンプ in 山梨 2023」の一般講座開催概要／申込方法の「応募フォーム」よりお申し込みください。</p> <p>※申込された方には、申込受領のメールが自動送信されます。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。 ※オンライン入場方法は、後日事務局よりメールにてお知らせします。</p>	
------	--	---

PROGRAM

13:00~13:10 (10分)	<p>開演挨拶 中村 和彦 氏／国立大学法人山梨大学 学長</p>
<p>講演1 13:10~14:00 (50分)</p>	<p>「先手を打つサイバーセキュリティ！鍵となるのは分散から統合」 講師：大田原 忠雄 氏／トレンドマイクロ(株)ビジネスマーケティング本部 デマンドマーケティング部 部長 概略：本セッションでは、環境・技術の変化とそれに対するトレンドマイクロの取り組みについて、以下3つのポイントについてお話いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生成AIの活用における課題とトレンドマイクロの取り組み 重要な技術トピックとなっている生成AI。得られるものも大きいですが、注意すべき課題も存在しています。トレンドマイクロが長年取り組んでいるAI技術の活用と、生成AIへの取り組みを交えてお話いたします。 2. サイバーセキュリティメッシュアーキテクチャを実現するプラットフォームアプローチ 従来、脅威に対し後手に回りがちなサイバーセキュリティですが、インシデントが起きたときのリアクティブなアプローチに加え、変化する攻撃対象領域とそれぞれにおけるサイバーリスクに着目したアタックサーフェスリスクマネジメントによる、インシデントが発生する可能性を抑えるプロアクティブなアプローチが注目されています。しかしながら、リアクティブ、プロアクティブのアプローチいずれにおいても、守るべき環境に数多く存在するセキュリティ製品群の相互運用性を確保し全体像を効率的に可視化していくことが欠かせません。その答えとなるプラットフォームアプローチについてお話いたします。 3. 社会貢献・人材教育への取り組み トレンドマイクロが運営するサイバーセキュリティイノベーション研究所で実施しているインターポールを始めとした法執行機関への捜査協力、法人組織に向けた役割に応じたセキュリティ教育の取り組みについてご紹介します。
<p>講演2 14:00~14:50 (50分)</p>	<p>「セキュリティの盲点を特定し、すべてを守る！ ArmisのCAASMソリューションご紹介」 講師：Richard Li (リチャード・リ) 氏／Armis チャネル営業本部 概略：多くの日本企業がサイバーセキュリティへの投資を増やしてきましたが、侵入や攻撃のインシデントは未だに絶えません。これは、セキュリティ対策にまだ盲点が存在するからだと考えられます。野良PCやオフィスのプリンター、工場で稼働するPLCなど、これまで適切に管理・保護できなかった資産が多数存在し、これら全てがセキュリティの盲点として組織内に残されています。しかし、効率的にすべての資産を監視することで、これらの盲点を特定し、排除することが可能です。このセッションでは、Armisのエージェントレスソリューションを用いて、様々な資産を可視化し、継続的に監視するCAASM (Cyber Asset Attack Surface Management) ソリューションについて紹介いたします。</p>
14:50~15:00	休憩 (10分)
<p>講演3 15:00~15:10 (10分)</p>	<p>IPAからのご紹介「サイバーセキュリティお助け隊サービス制度について」 講師：横山 尚人 氏／独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) セキュリティセンター セキュリティ普及啓発・振興部 シニアエキスパート</p>
<p>講演4 15:10~16:50 (100分)</p>	<p>コラボセッション 「サイバー脅威の進化とAIを活用したサイバーセキュリティ」 講師：中本 琢也 氏／エムオーテックス(株) 取締役 経営企画本部 本部長 講師：乙部 幸一朗 氏／米国Deep Instinct アジア太平洋地区セールスエンジニアリング担当バイスプレジデント 概略：ランサムウェアをはじめとするマルウェア脅威による被害は年々増加しており、日本の企業でも被害が報告されています。RaaS、MaaSといった新しいビジネスモデルから、インメモリーローダーのような感染手法まで、脅威も益々高度化を遂げており、従来のセキュリティ対策では全く歯が立たないのが現状です。このセッションでは最近の脅威事例からマルウェアで使われている攻撃手法と注目されているAIを活用した最新のセキュリティ技術などを解説していきます。またセッション後半では実際に企業でセキュリティ運用を担当するCISOの立場から現在のサイバーセキュリティ対策の状況について紹介します。</p>
<p>講演5 16:50~17:20 (30分)</p>	<p>「セキュリティ・キャンプ事業について」 講師：西本 逸郎 氏／一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 事務局長／(株)ラック 代表取締役社長 「セキュリティ・キャンプ紹介」 講師：下村 そら 氏／一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 ステアリングコミッティ企画グループ 概略：「セキュリティ・キャンプ全国大会」の紹介を中心に、第一線で活躍する講師陣による講義の概要や、全国大会の選考を通過するためのコツ等を紹介</p>